

# 中学生のキャリア形成に向けた自己表現・

## 自己理解を促す実践

～朝の会における他者との交流と振り返りを中心として～

教育実践高度化専攻 児童生徒発達支援コース 生徒指導・教育相談系

氏名 花岡 隼矢

近年、不登校生徒の増加など教育を取り巻く問題がよく取り上げられる。

このような課題に対する支援の一つとして、現在の学習指導要領では学校教育全体を通じたキャリア教育実施が推進されている。

今回の研究において、自分の価値観や自分の良さの部分について、個人で理解を深め、他者と交流を通じて多様な価値観に触れて、自己理解を深めていきたいと考えた。

そして、自己表現を楽しみながら価値観を交流することで、自己理解を促進することを目的として、朝の会を中心として行い、一連の活動を振り返る活動として研究授業を行った。また、アンケートを実践前後に計2回実施した。

結果として、朝の会で行った記述や研究授業の記述を比較して、自分の思いを深めたり、自分の考えを明確にする記述が増えた。

この結果から、本研究の生徒の目指す姿である「自分で将来ありたい姿を描くことができる生徒」に近づくための方法として、一部成果をあげることができた。